

ケー

の濁度/SSが測定でき
濁度は90度散乱光で測
定。SSは90度および1
40度の2方向からの散
乱光を検出することで測
定を行う。

検出器は浸漬型と配管
挿入型から選択可能。自
動ワイパー洗浄機能を搭
載しており汚れに強いこ
とが特長となっている。

「LDO2」は、隔膜
不要で測定できる蛍光式
溶存酸素計である。

検出器は電解液、隔膜
の交換が不要。2年毎に
センサーキャップを交換
するのみというほとんど
保守不要で利用できる。

測定範囲は、DO10

・0.0~20.00mg/L
(ppm)、飽和率10
・0~200.0%、温
度10.0~50.0℃

測定妨害物質はほとん
どなく、流速の影響はな
い。

同社では、これらの他
にも数多くの水質計測器
を取り扱っている。
<https://www.toadk.co.jp/>



SOLITAX

1610
は、紫外線
の吸光度
有機汚濁物質
定できる有機
UV計。工
から排出され
タリングに最
C省電力設計
1610の吸
0.5/1
/2.5Ab
への水滴付着
題えたOPM
の吸光度は0
ds。いずれ
光学系で安定
表現する。
「ITAX」
リングが不要
水、汚泥など



『産業用脱臭システム』

フジコー

下水道施設の
脱臭に

新たな時代を切り開く

フジコー（福岡県北九
州市戸畑区中原西二一
八一二、☎〇九三三八
七一三七二四）は、七
月二十四日~二十七日ま
で西日本総合展示場で開
催された「下水道展」
で、「産業用脱臭システ
ム」を紹介し、好評を博
した。

下水道施設で発生頻度
の高い臭気のもと、硫
化水素、メチルメルカプ
タン、硫化メチルなどの
硫黄系物質、アンモニア
であるが、これらの臭気
は人体はもちろん下水道
施設にも悪影響を与え
る。中でも硫化水素はコ
ンクリートや金属と反応
して下水管や施設機器の
腐食を引き起こす原因と
なる。



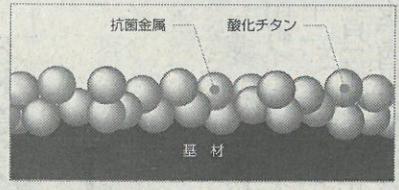
剤を用いた前処理設備で
処理される。

高濃度の硫黄系物質を
脱臭された悪臭は送風な
どの付帯設備を介して光
触媒脱臭設備へと送られ
る。

このように2段階で悪
臭を脱臭する同システ
ムの脱臭機能は極めて高
く、アンモニア分解試験
（臭気閾値30倍濃度試
験）においても優れた脱
臭機能を実証している。

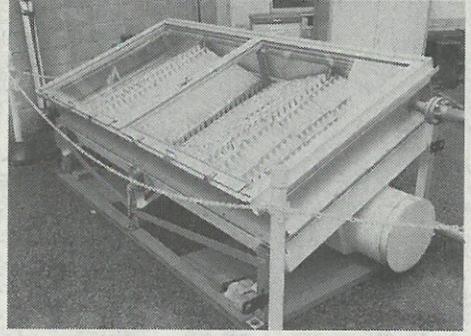
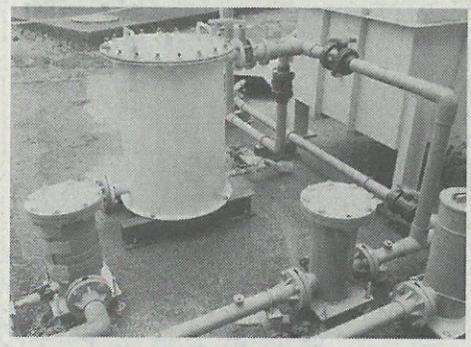
こうした優れた脱臭機
能が認められ、同システ
ムは下水道処理施設で導
入されている他、全国各
地のし尿処理施設、ゴミ
処理施設、各種製造工場
などへの導入も加速して
いる。

<http://www.kfjc.co.jp>



MaSSC (マスク) の光触媒皮膜イメージ

同社の「産業用脱臭シ
ステム」は、濃い硫黄系
物質の脱臭に特化した
「前処理設備」と、アン
モニアや低濃度な臭いを
対象とした「光触媒脱臭
設備」で、こうした複合
臭気を強力に脱臭する複
合システム。下水処理関
連の脱臭に革命をもたら
す。



産業用脱臭システムの利用例：
①前処理設備 ②光触媒脱臭設備